

所沢市文化振興事業団有料広告の掲載に関するガイドライン

1 目的

このガイドラインは、自主財源の確保を図るため、所沢市文化振興事業団（以下「事業団」という。）の刊行物等に有料広告を掲載することに関し、必要な事項を定めるものとする。

2 広告掲載の対象

事業団が作成・管理するもののうち、広告媒体として活用可能なものについては、有料広告掲載を検討するものとする。特に、次に掲げるものについては、積極的に広告の掲載に努める。

- (1) 事業団刊行物
- (2) ポスター、パンフレット、チラシ
- (3) 封筒
- (4) ホームページ
- (5) 足拭きマット
- (6) その他広告媒体として活用可能なもの

3 広告の掲載基準

- (1) 掲載する広告は、その内容が次のいずれにも該当しないものでなければならない。
 - ア 公共性を損なうおそれのあるもの
 - イ 政治又は宗教に関するもの
 - ウ 個人、団体等の意見広告を内容とするもの
 - エ 公序良俗に反するもの
 - オ 風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律（昭和 23 年法律第 122 号）に規定する風俗営業に関するもの
 - カ 誇大表示、不当表示その他表現方法等が不適切なもの
 - キ その他理事長が広告掲載として適当でないと認めるもの

(2) (1)に定めるもののほか、広告媒体への広告掲載に関する基準は、別途定める。

4 広告の規格、広告掲載料等

広告の規格、枠数、広告掲載料、広告の作成方法等は、当該広告媒体を所管する課（以下「所管課」という。）において定めるものとする。

5 広告の募集及び決定

- (1) 広告の募集は、月刊誌、ホームページ等により広く行うものとする。所管課は、自主財源確保のため、適当な手段により積極的に周知を図るものとする。
- (2) 広告の申込みが当該広告枠数を超えた場合は、原則として抽選により決定する。

(3) (1) 及び (2) の規定にかかわらず、その目的が公共的な性格を持ち、内容が市の施策と合致するものと認められる場合は、優先して掲載することができる。

6 有料広告審査委員会

所管課は、特に必要があると認めるときは、所沢市文化振興事業団有料広告審査会設置要綱（平成19年6月1日施行）に基づく事業団が作成・管理するもののうち、広告媒体として活用可能なものについては、所沢市文化振興事業団有料広告審査会に諮り、意見等を求めることができる。

7 広告主の責務

広告主の責務として、次の事項を募集に際し明記するものとする。

- (1) 広告の内容に関し生じた責任は広告主が負う。
- (2) 広告主は、広告の掲載について、関係法令を遵守しなければならない。

8 業務委託

広告の募集、広告の作成等に関し、必要な場合は業務委託することができる。

9 その他

このガイドラインに定めのない事項は、所管課において定めるものとする。

附 則

このガイドラインは、平成19年6月1日から施行する。